

令和8年度第2回高知県人口減少対策総合交付金事業計画審査会 議事概要

1 日 時

- ・令和8年6月23日（火）14時30分から16時30分

2 場 所

- ・こうち勤労センター4階大会議室

3 出席者

- ・審査委員（全7名）：6名が出席
- ・事務局ほか：元気な未来創造課 長尾課長補佐ほか

4 議 題

- ・事業計画に係る審査

5 内 容

（1）事業概要

- ・県（地域産業振興監）から事業概要を説明

（2）事業計画審査

- ・事業計画ごとに地域産業振興監から事業説明後、質疑応答と各審査委員による個別評価を行い、その後、合議によって総合評価を実施

6 審査結果

- ・審査された事業の審査結果は下記のとおり

申請者名	事業名	区 分	適格性
1 越知町	仁淀川流域出会い創出事業	連携加算型	適
2 馬路村	馬路村関係人口創出による移住促進事業	連携加算型	適
3 安芸市	男性育児休業取得促進支援奨励金	連携加算型	適

<審査会からの主な意見>

1 越知町

- ・専門家の意見を取り入れ、イベントの企画立案から広報、事業検証、フォローアップまで戦略的に実施してほしい
- ・単身での移住者も一定数いるため、移住相談会をPRの場として活用してほしい
- ・仁淀川流域の他市町村としっかり連携し、取り組んでもらいたい

2 馬路村

- ・本事業にて馬路村に関心を持った方を移住までつなげられるよう、戦略的に取り組んでほしい。（住まいや仕事など受け入れ環境の整備）
- ・目的とターゲットを明確化し、他事業との棲み分けをしっかりと行ってほしい

- ・実効性をより高めるため、村関係者で構成する実行委員会だけではなく、第三者を巻き込みながら戦略的に実施してほしい

3 安芸市

- ・他市町村での取組の効果測定を行い、より効果的な事業設計を行ってほしい
- ・PR をしっかりと行ってほしい